

【担当教員名】 柴山 悦子	対象学年	1	対象学科	理学・作業・言語・栄養・麻・社会・看護
	開講時期	前期	必修・選択	選択
	単位数	1	時間数	15

【<概要>又は<一般目標：G I O>】  
利用者・患者さんとの関わりを学ぶ。また、技法以前の「心構え」についても学ぶ

【<学習目標>又は<行動目標：S B O>】  
①援助者に必要な基本姿勢について学ぶ  
②理解し、援助するとはどういうことかについて学ぶ

回数	授業計画又は学習の主題	SBO	
		番号	学習方法・学習課題又は備考・担当教員
1	導入／にっこりするって大変ですか		講義・討議・意見提出
2	非言語的コミュニケーションについて		同上
3	聴いてもらう喜び		同上
4	援助者負担症にかかっていますか		同上
5	理解するということ		同上
6	「人間を見る眼」を耕す		同上
7	試験		試験

【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格・その他>
教科書 (必ず購入する書籍)	『話せる医療者』	佐伯晴子・日下隼人	医学書院	2000年 ¥2000
参考書				
その他の資料				

【評価方法】 ①出席状況 ②受講態度 ③試験	【履修上の留意点】 「共に学び、共に考える」ということを目的にするので、その姿勢で臨むこと
---------------------------------	--